

令和5年度

Kitchen Project 事業報告書

～未来を担う子どもたちの『食』を支える～



124人に延べ3,678食

子どもたちが安心しておなかいっぱいになれる場所

令和5年度も引き続き、学習支援事業に通う生活困窮家庭の子どもたちに毎週、栄養バランスのとれた夕食を提供しました。当該プロジェクトに賛同いただく事業者も増え続けており、子どもたちの「食育」や「孤食」といった問題と一緒に取り組んでいただいています。

中学3年生20人 全員が高校へ進学

通常の受験対策に加え、受験生一人ひとりと面談を繰り返し、課題や今やるべきこと等を子どもたち自身が気づき取り組んでいける環境を整えた結果、受験生全員が無事高校へ進学することができました。



親子で楽しい思い出づくり

バーベキュー&クルージング体験

令和5年10月に当該プロジェクト協力団体である伊勢南ロータリークラブ様が体験イベントを企画してくれました。

きっかけは、生活困窮家庭の子どもたちは、普段私たちが普通に経験していることですら経験していない、いわゆる体験格差を少しでも穴埋めできればという思いから実現しました。参加した子どもたちは船のスピードに大興奮🌊 3人の子を持つシングルマザーのAさんは「子どもがこんなに楽しそうにしている姿を見るのはいつ以来かな... 本当にありがとうございます」と涙ながらに感謝の言葉をいただきました。

Kitchen Project 収支報告

ご支援ありがとうございました！

【収入】

前年度繰越金	3,224,761円
指定寄付	3,609,059円
計	6,833,820円

【支出】

活動報告郵送代	31,294円
弁当代 (3,678食)	1,471,200円
計	1,502,494円



子どもたちが何歳になっても... 目指すべきサードプレイス

卒業生たちが元気な姿を見せに来てくれることが年々増えてきました。支援スタッフ側としては嬉しい限りです。

高校生活が始まったばかりの卒業生ですがこれからの人生において様々な悩みに直面することもあると思います。そんな時にふと立ち寄れる居場所であり続けたいとスタッフ一同考えております。

支援者数

- 【個人】 39人
- 【法人】 13社
- 【団体】 10団体



昨年度に引き続き、たくさんの方々にご支援をいただきました☆彡

夏休みなんていらない ～困窮家庭の切実な声～



夏休みは子育て家庭にとって普段学校に通う子どもたちの食費や光熱費などの負担が増え、家計への影響が大きい期間です。物価高騰が続く中、特に経済的に困窮する家庭にとっては厳しさがより増します。

「食料品が高くて買えない」「お腹いっぱい食べさせてあげられない」「電気代が高いのでエアコンの使用を躊躇して

しまう」という声も聞こえてきます。一方では「子どもの友達たちは夏休みに旅行に行っているので連れて行ってあげたいけど、とてもそんな余裕はなく...悲しい思いをさせてしまっている」といった悲痛な声を耳にすることもあります。本来楽しいはずの夏休みが、困窮家庭の子どもたちにとっては、どこにも行けず、逆に制限をもたらされ生活しなければいけない子どもたちも少なくありません。

ご寄付・ご支援のお願い

皆様からいただいたご寄付は、様々な課題に直面している子どもたちに大きな力となって届いています。引き続き、ご支援いただきますようお願いいたします。